









各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

## 令和5年4月のHPきごころ通信 (先月の話題)

### 目次

- (1)  都道府県ランキング 時間編 テレビなどの視聴
- (2)  建材、だぶつく在庫 住宅・中小ビルの建設停滞
- (3)  歴史と文化 次代もそばに 関西
- (4)  公示地価 15年ぶり上昇率全国1.6%
- (5)  公示地価、大阪3年ぶり上昇 商業地
- (6)  地方圏、2年連続上昇 コロナ禍からの回復 鮮明に
- (7)  相対的貧困率、日本14% 教育格差 広がる懸念
- (8)  自転車ヘルメット 着用広がるか 4月1日から努力義務



### (1) 都道府県ランキング 時間編 テレビなどの視聴

**滋賀、1日100分で46位 スマホ移行、全国平均も減**

#### ●総務省の社会生活基本調査

- \*テレビやラジオ、新聞、雑誌にあてる時間が減り続けています。
- \*2021年の10歳以上の平日1日当たりテレビなどの視聴時間は平均119分。
- \*前回2016年調査から7分減。
- \*1996年以降で最も短くなりました。
- \*テレビなどの視聴時間は、最長だった2001年の142分から20分以上減少。
- \*仕事をしている人(15歳以上)に限ると、視聴時間は77分。
- \*働いていない人(同)では202分。 \*年齢が上がるほど視聴時間は延びる傾向。
- \*10代は26分と最も短く、30代後半で46分、50代後半で112分、70代後半で253分。
- \*スマホ・パソコンなどを使う人の平均使用時間(土日含む)は4時間29分。
- \*25~34歳では5時間47分。
- \*何かをしながら同時にしていた行動の種類(土日含む)は、スマホ・パソコンなどが32%、テレビが28%。

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

順位	都道府県	時間 (分)	前回 2016 年との差
1	北海道	149 分	2 分
12	和歌山	130	-8
21	大阪	124	-10
29	奈良	119	-6
全国平均		119	-7
31	兵庫	118	-8
35	京都	116	-4
46	滋賀	100	-16
47	東京	96	-8

(2023 年 3 月 2 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

## (2) 建材、だぶつく在庫 住宅・中小ビルの建設停滞

### 木材や塩ビ、出荷進まず 価格は弱含み

- \* 木材や鋼材など建設資材のメーカーや流通の現場で在庫がだぶついています。
- \* 建材の中でも在庫の高水準ぶりが目立つのは、住宅用の木材。
- \* 国産針葉樹合板の 1 月末のメーカー在庫は、前月比では 6.5%減。
- \* 前年同月比では 81.4%増。前年を上回るのは 9 カ月連続。
- \* 2022 年 4 月~2023 年 1 月の新設住宅着工戸数は、前年同期比 0.3%減。
- \* 持ち家は 12.2%減。
- \* 国内の合板メーカーは在庫調整のため、昨年秋から減産に踏み切りました。
- \* H形鋼の 1 月の在庫量は、2022 年 12 月末に比べ 0.1%増。増加は 3 カ月連続。
- \* セメントの 1 月の期末在庫量は、前月比 5.4%増。3 か月連続のプラス。
- \* 塩化ビニール樹脂の 1 月末在庫量は、前月比 5.3%増。在庫増は 2 カ月連続。
- \* 住宅向けが多い「硬質用」の塩ビ樹脂の 1 月出荷は、前月比で 7.4%減。前年同月比 13.5%減。
- \* 針葉樹合板は東京地区の問屋卸価格は、2022 年 6 月に最高値をつけてから横ばいが続きます。

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

\* H形鋼も 2022 年夏ごろから横ばいが続きます。

\* 塩ビ樹脂やセメントは高止まりが続きます。

(2023 年 3 月 9 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(3)  **歴史と文化 次代もそばに 関西**

**国宝や世界遺産が集積 防災・保存 中核担う**

\* 関西には全国の国宝約 1100 件のうち美術工芸品の半分、建造物の 7 割が集まり、世界遺産も 6 府県すべてにあります。

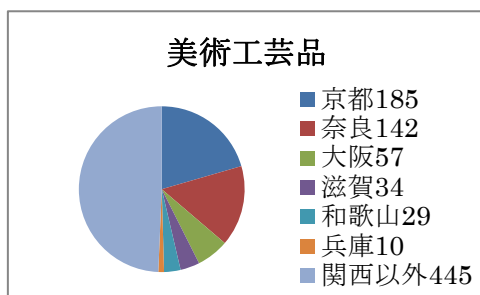
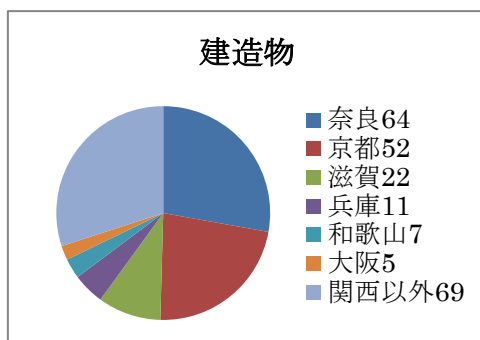
\* ユネスコの世界遺産に日本で初めて「法隆寺地域の仏教建造物（奈良県）」「姫路城（兵庫県）」が登録されたのは 1993 年。

\* 関西には現在、国内の文化遺産 20 件のうち 6 件が集まります。

\* 2020 年に開設された「文化防災センター」は奈良文化財研究所（奈良市）に本部を置き、体制づくりや技術開発を推進。

\* 文化庁は 3 月末から移転する京都で「文化財修理センター（仮称）」の設置を検討。

☆ 国宝の所在地別件数



関西の世界遺産

登録年	登録内容
1993 年	法隆寺地域の仏教建造物（奈良県）
同	姫路城（兵庫県）
1994 年	古都京都の文化財（京都府、滋賀県）
1998 年	古都奈良の文化財（奈良県）
2004 年	紀伊山地の霊場と参詣道（三重、奈良、和歌山県）
2019 年	百舌古市古墳群（大阪府）



(2023 年 3 月 14 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

#### (4) 公示地価 15年ぶり上昇率全国1.6%

##### 都心回帰、商業地伸び

\*2023年1月1日時点の公示地価は、住宅地や商業地といった全用途の全国平均が前年比1.6%上昇。

\*商業地は全国で1.8%上昇。

\*東京、大阪、名古屋の三大都市圏も商業地が2.9%上昇。

\*コロナ禍からの経済社会活動の正常化が進み、都心回帰の傾向。

\*住宅地は全国で1.4%上がりました。

\*地方4市（札幌、仙台、広島、福岡）は全用途平均で8.5%上がりました。

\*4市を除く地方圏は住宅地が28年ぶりにプラスとなりました。

☆公示地価 土地取引価格の目安に

\*企業や個人の土地取引、公共事業用地の取得に関する価格の目安となる土地の価格。

\*国土交通省が全国で26,000地点の1月1日時点の1M<sup>2</sup>あたりの価格についてまとめ、毎年3月に公表。

\*調査は建物の価値などを含まず、土地を更地として扱う。

\*路線価：国税庁が毎年夏に公表（1月1日時点）。

\*主要な道路に面する32万強の地点が対象。相続税や贈与税の算定に使う。

\*基準地価：国交省が9月にまとめる（7月1日時点）。

（2023年3月23日 日本経済新聞記事より抜粋・引用）

#### (5) 公示地価、大阪3年ぶり上昇 商業地

##### うめきた2期に期待感 ミナミは一部苦戦続く

\*大阪の商業地は前年の0.2%マイナスから2.5%のプラス。3年ぶりに上昇。

\*「グランフロント大阪南館」は1.4%上昇し、3年連続で関西商業地の最高価格地点に。

\*ミナミも国内外からの観光客増加に伴いこれまでの下落傾向が底打ちしつつあります。

\*京都府は2.5%上昇し、2年連続でプラスを維持。

\*兵庫県も1.3%のプラス。上昇は3年ぶり。

\*大阪ミナミの黒門市場は1.4%の下落。

（2023年3月23日 日本経済新聞記事より抜粋・引用）

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

(6)  **地方圏、2年連続上昇 コロナ禍からの回復 鮮明に**

●東京圏

\*商業地は3.0%上昇。東京都内では23区のすべてで上昇。

●大阪圏

\*商業地は2.3%上昇。3年ぶりに上昇。

\*梅田周辺で地価が上昇。

\*住宅地は2年連続で上がり0.7%上昇。

\*神戸市は1.2%の上昇。

●名古屋圏

\*商業地は3.4%上昇。

\*名古屋圏は商業地・住宅地ともに上昇幅が東京・大阪圏よりも大きくなりました。

\*住宅地は2.3%上昇。

●地方圏

\*商業地は1.0%上昇し、2年連続でプラス。

\*住宅地は1.2%上昇。

(2023年2月18日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



(7)  **相対的貧困率、日本14% 教育格差 広がる懸念**

\*経済協力開発機構（OECD）によると、日本の子どもの相対的貧困率は直近（2018年）で14%。

\*対象37か国中13番目と、国際的にみて高い水準。

\*全人口の家計取得中央値の半分を「貧困線」とし、これに満たない家庭の子ども（17歳以下）がどの程度いるか集計。

文部科学省が2021年度に実施した調査では、公立小学校に通う子ども1人当たりの年間教育支出（約35万円）のうち、70%が塾などの学校外活動に充てられていました。

(2023年3月27日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

(8)  **自転車ヘルメット 着用広がるか**

**4月1日から努力義務 着用率まだ1割以下**

- \*自転車を利用する際のヘルメット着用率は低いまま。
  - \*全国で起きた自転車乗用中の事故による死者や負傷者のうち、ヘルメットをかぶっていたのは9.9%。
  - \*自転車乗用中の事故による死者数は、2022年で339人。
  - \*2022年の死者のうち、52%に当たる179人は頭部への損傷が致命傷。
  - \*ヘルメットをかぶらずに事故に遭って死亡した確率は、着用していたケースの2.6倍。
  - \*自転車乗用中の事故での死者の6割以上を65歳以上の高齢者が占めました。
  - \*高齢者の死傷者でヘルメットを着用していたのは4%未満。
- (2023年3月31日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

